にくきゅう手帳

緊急時ペットと安全に避難するために

TO PROVIDE HAPPY AND SAFE LIFE FOR ALL SOULS

避難に備えて用意はできてるかな?

❶ マイクロチップと名札

猫や完全室内飼育の犬でも日ごろから名札と首輪はつけてください。犬は抜けにくい首輪（プレミアカラー）かハーネス（胴輪）にしてください。ハーネスの場合は別に名札を付けた首輪をつけてください。 災害時、 はぐれたペットは放浪するとすぐに痩せて簡単に首輪が落ちてしまいます。マイクロチップ(皮下に装着する)をペットの安全のために動物病院や保健所で必ず入れてください。多くの迷子が災害の時にマイクロチップのおかげで家に戻れています。首輪の裏に連絡先を記入される方がいますが、保健所では、噛まれたり負傷の恐れがあるので、首輪の裏まで確認しないところもあります。 必ずマイクロチップと名札はセットにして装着してください。

❷ ハードキャリー（またはキャリーバッグ）やリード

キャリーとリードは出しやすい場所に用意しておきましょう。
キャリーの中にはタオルも入れておきましょう。
リードは細いものや伸縮するリードは避けてください。猫は首輪と名札を付け、キャリーに入れて避難してください（可能ならハーネスも着けて下さい）。どこにでもくくりつけられるようリードの輪っかにカラビナ（キーホルダー）をつけておくと、避難所で動物を受け入れてもらえなくても、外につないでおくことが出来ます。キャリーに入らない大型犬は可能ならブーツをはかせ、リードをつけて避難してください。

❸ 動物は人間より非常事態を察知する能力が早く、繋がれている犬でも強い力で鎖や首輪を引き抜いて逃げ出してしまいます。避難に備えて、室外飼育のペットは事前に家の中に入れておきましょう。また捕まえるのが難しい猫は避難に備え、前もってキャリーに入れて待機しましょう。
猫がキャリーの中で落ち着かない場合はキャリーの上からタオルなどをかけて暗くしてやると落ち着きます。

緊急事態に備えて日ごろからできること

- “ペット同行避難”がスムーズに行われ、避難所の他の方に迷惑がかからないよう、日ごろから犬はしつけておきましょう。（避難所で退所を要請されることがあります）
- 避難所での感染症を防ぐため、決められたワクチンや予防接種は必ず受け、証明書のコピーを持ち歩きましょう。
- インターネットや本で犬や猫の応急処置を勉強しておきましょう。
- 耐水&耐久性の高いポスターを前もって数枚作っておきましょう。（4ページ目参考）
- 避難する時にペットが見つからないと言うことはよく起こることです。はぐれた時は、家の外、ドア付近と、家の中にもポスターを数枚貼って避難してください。可能なら2階や天井にも貼って下さい。救援隊の方が見つけて下さる可能性が高くなります。
- 緊急事態に備えて一時ペットを預かってくれる人を探しておきましょう。

非常袋に入れておくペット用品

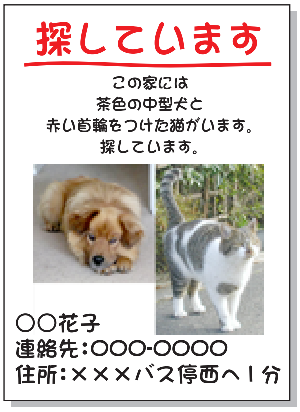
- 3日分ほどのエサ（水に強く手で開けられる缶が好ましい）
- ペット用の洋服（避難所での毛の飛び散りや体臭を抑えます）
- コンパクトなマズル（口輪）

※日ごろおとなしいワンちゃんでも怪我をしたり恐怖心から飼い主さんを噛むことがあります。また被災地の獣医さんには麻酔不足も考えられるので、手術などに備えて口輪を用意してください。避難所で共同生活を送る時、他の被災者さんに安心感を与える効果も期待出来ます。

- 常備薬
- ノミダニの薬
（避難所での蔓延を防ぎます）
- ペットの写真
（万が一はぐれた時に）
- カラビナ（キーホルダー）

- ワクチンの証明書
- 犬や猫用の包帯
- 首輪とリードの予備
- 名札
- ポスター

【ポスターの例】



探しています

この家には
茶色の中型犬と
赤い首輪をつけた猫がいます。
探しています。

〇〇花子
連絡先：〇〇〇-〇〇〇〇
住所：×××バス停西へ１分

※住所はポスターが他の場所で発見されたときに混乱を防ぎます。

ⓘ 人命最優先ですので
荷物はなるべく
最小限にしてください。

私はこの手帳を持つ時ペットに
マイクロチップと名札を装着することを
動物の神さまに誓います ✦

飼い主プロフィール

名前：

連絡先：

製作: ぬいぐるみクマぴんく/info@dear-paws.com
Special Thanks: Upcheeka & Kamogawafarm

価格
FREE

※本誌に掲載されている写真、イラストレーション、および記事の無断転載、使用を禁じます。

（2011年3月発行・2018年8月改定）